

第二次長野市スポーツ推進計画 現況と課題

資料1

| 施策                          |                          |  | 施策の指標の実績値と目標値   |            |            |            |           |           | 現況と課題     |    |   |
|-----------------------------|--------------------------|--|---|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|----|---|
| 施策1 だれもがスポーツを楽しめる環境づくりの推進   |                          |  |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 施策1-1 健康寿命の延伸に寄与する生涯スポーツの推進 |                          |  | 現状値<br>H27  | 実績値<br>H28 | 実績値<br>H29 | 実績値<br>H30 | 実績値<br>R1 | 実績値<br>R2 | 目標値<br>R3 | 単位 |   |
| 施策<br>の<br>指<br>標           | 週 1 回以上スポーツ活動を行っている成人の割合 |  | 59.1  | 54.7       | 55.9       | 56.1       | 59.9      | 59.9      | 65.0      | %  | 【現況】<br>・市内の運動・スポーツ人口は横ばいである。<br>・一方で、取組としては、世代に応じてスポーツ教室をはじめとする様々な取組が実施されている。<br>・台風災害やコロナ禍でスポーツをする環境が制限される中、スポーツ実施率を維持できたのは、市民アンケートの結果から身近で気軽に実施できる運動を行ったと捉えることができる。<br>・市民の多くは「運動・スポーツは大切なもの」と認識しており、スポーツ人口は増加はしていないものの、おおむね維持されていると捉えられる。市の様々な取組が、スポーツ人口の維持に貢献しているものと考えられる。<br><br>【課題】<br>・本市の高齢化率は、全国に比べると若干高い状態です。近年、健康寿命 の延伸や社会保障費の抑制といった観点から、スポーツや運動による日常的な健康づくりが重要となる。<br>・健康寿命の延伸のためには、フレイル予防など高齢者の健康の維持はもとより、勤労世代からの生活習慣病予防や、年少時からの健康な心身の育成が必要となる。その際、健康づくり施策、高齢者福祉施策との役割分担も重要となる。  |
|                             | 週 3 回以上スポーツ活動を行っている成人の割合 |  | 29.3  | 24.7       | 25.5       | 24.4       | 27.1      | 27.0      | 30.0      | %  | <div>審議会委員の意見<br/>・クラブ会員の高齢化が進み、会員が減少している。新聞に募集案内を載せても見てもらえないが、SNSでクラブ紹介したところ、若い人が参加してくれた。そういう媒体を使って参加を募るのもいいと考えている。<br/><br/>・長野市の社会体育館のガイドラインも知らない人が多く、コロナ禍で使えるのか使えないのかわかりづらい。HPで窓口を作ってもらい、使用のガイドラインを作成しつつスポーツを広げていけたらいい。<br/><br/>・長野市民はまわりの地方都市と比べて健康寿命の増進意識が高い。体育施設ランキングは全国3位であり、1位は世田谷区、2位は練馬区である。そうした恵まれた環境で、いかに市民がスポーツに関わっていくよう仕向けていくかが、今回の推進計画の一番の骨子になっていく気がする。もう1点は、地域のスポーツ振興または文化芸術がそのまま都市のブランディングになっていく時代であり、都市のラベリングになっていくと考えている。秋田県能代市のバスケット、長野県のスキー・スケート、マラソン、バレーボールなどである。街中で若者が賑わいを創生していく要素としてスポーツはすごく有効な手段である。スポーツを通じたまちづくりに対して次の計画でどのように具体化していくか楽しみにしている。</div> |
| 主な取組                        |                          |  | アンケート結果   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| (1) 世代に応じた生涯スポーツプログラムの提供    |                          |  |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 1-1 子どもたちのスポーツ活動の充実         |                          | a スポーツ教室の開催<br>b 子どもの健康・体力の保持向上<br>c 学校におけるスポーツ活動の充実、<br>d 中学校部活動の適切な実施<br>e 放課後における体力向上の機会<br>f 地域におけるスポーツ活動の充実 | 〈運動・スポーツの捉え方〉<br>●運動・スポーツは、「大切・まあまあ大切」（79.7%）と多くの市民が大切なものと認識しています<br>〈運動・スポーツの実施状況〉<br>●市内の運動・スポーツ人口は縮小しています<br>●よく実施されている運動・スポーツは、「ウォーキング・散歩」（51.4%）、「体操」（29.7%）、「トレーニング」（17.3%）<br>●平成27年度調査よりも、実施割合が5ポイント以上、上昇しているのは、「エアロビクス、太極拳、ヨガ、ピラティス」（5.7ポイントUp）、「水泳」（5.1ポイントUp）<br>●全国よりも、実施割合が5ポイント以上高い、本市で特徴的な運動・スポーツは、「体操」（15.5ポイント高い）、「スキー、スノーボード」（5.9ポイント高い）<br>〈意識・きっかけ等〉<br>●部活動等よりも、過去数年で始めた運動・スポーツを熱心に取り組む傾向があります。<br>●運動・スポーツをはじめるきっかけは、「友人や家族等から勧められて」（37.7%）、「テレビや雑誌でスポーツ情報を見て」（16.3%）、「医師等から勧められて」（12.8%）<br>●実施した理由は、「健康のため」（79.1%）、「楽しみ、気晴らしとして」（53.7%）、「体力増進・維持のため」（51.1%）<br>●運動スポーツを実施した形式は、「個人で自由に」（67.9%）が突出して多くなっています |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 1-2 働く世代のスポーツ活動の充実          |                          | a スポーツ教室の開催  | →総じて、思い立った時に、気軽に実施できる運動・スポーツへのニーズが高いと考えられます   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 1-3 高齢者のスポーツ活動の充実           |                          | a スポーツ教室の開催<br>b 介護予防につながる運動教室などの開催  | ●スポーツをしなかった理由は、「特に理由はない」（34.8%）が最も高くなっています<br>〈運動・スポーツを支える活動〉<br>●何らかのスポーツを支える活動を行なった人は13.0%、今後行いたい人は26.0%<br>●行っていない人が支える活動を促進するためには、「機会、きっかけがあれば」（43.2%）、「短時間でも行える活動があれば」（35.0%）、「活動場所が自宅から近ければ」（32.3%）   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 1-4 分野連携による健康づくりの推進         |                          | a 生活習慣病予防等につながる運動教室・講座等の開催<br>b 介護予防につながる運動教室などの開催   | 〈情報入手先〉<br>●運動・スポーツ情報の入手先は、「テレビ」（39.0%）、「市の広報紙」（33.8%）、「新聞」（33.2%）、「インターネット・SNS」（32.5%）となっています  |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 1-5 大学等の研究機関と連携した研究         |                          | a スポーツプログラムの開発   |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| (2) スポーツイベントの開催             |                          |  |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 2-1 多様なスポーツイベントの開催          |                          | a N A G A N Oスポーツフェスティバルの開催<br>b 飯綱高原におけるウォーキングイベントの開催   |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| (3) スポーツに関する情報提供            |                          |  |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 3-1 スポーツ教室やイベントに関する情報提供     |                          | a きめ細やかな情報の発信  |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 3-2 サークルやスポーツ指導者に関する情報提供    |                          | a 市ホームページのスポーツ関係コーナーの充実  |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 3-3 スポーツ施設に関する情報提供          |                          | a 「長野市施設案内予約システム」の充実   |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| (4) スポーツ施設等の活用              |                          |  |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 4-1 スポーツ施設の無料開放             |                          | a スポーツ施設の無料開放<br>b 冬期スポーツに親しむ機会の創出   |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 4-2 各地域のウォーキング・トレッキングコースの活用 |                          | a ウォーキングコースのPRと活用<br>b トレッキングコースのPRと活用   |   |            |            |            |           |           |           |    |   |

| 施策1-2 地域における自主的なスポーツ活動の促進 |                             | 現状値<br>H27   | 実績値<br>H28 | 実績値<br>H29 | 実績値<br>H30 | 実績値<br>R1 | 実績値<br>R2 | 目標値<br>R3 | 単位 |   |
|---------------------------|-----------------------------|--|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|----|---|
| 施策<br>の<br>指標             | 総合型地域スポーツクラブの会員数            | 1,315  | 1,237      | 1,226      | 1,265      | 1,209     | 1,091     | 1,760     | 人  | <div>【現況】</div> <div>・総合型地域スポーツクラブの会員数は縮小しているが、参加意向は45.0%となっている。</div> <div>・市民の運動・スポーツに対する関心は高いものの、「個人で自由に」「思い立った時に、気軽に実施したい」というニーズが高く、総合型地域スポーツクラブや地域コミュニティ団体による活動が広がらない状況が生まれていると考えられる。</div> <div>・クラブの会員数が減少しているが、実施率は横ばい。組織・集団に属さずスポーツをする人が増加。</div> <div>【課題】</div> <div>・世代や体力に応じたスポーツや運動の普及には、居住エリアに近い場所でスポーツをする場を増やしていくことが重要となる。スポーツ推進委員を養成するとともに、総合型地域スポーツクラブや公民館等と連携しながら草の根的なスポーツの広がりを促進していくことが重要となる。</div> <div>・長野市のスポーツ振興における、総合型地域スポーツクラブや地域コミュニティ団体の役割を再整理していくことが必要。その際、部活動の地域移行等の動きを踏まえていくことは重要であり、役割に見合った活動支援を実施していくことが求められる。</div> <div>審議会委員の意見</div> <div>・第二次計画施策の“地域における自主的なスポーツ活動の促進、が難しかったと理解している。コロナ禍もすぐには戻らないので、第三次計画でも感染予防に基づいた指針を出していかざるを得ない。</div> <div>今後の方向性</div> <div>・総合型地域スポーツクラブの認知度を高める。</div> <div>・総合型地域スポーツクラブの活動への参加者の増加。</div> <div>・「地域」の定義の整理。「〇〇地区⇒身近なエリアなど」。</div> <div>・スポーツ推進委員を通じた各地域のスポーツ活動の充実。</div> |
|                           | 主な取組                        | アンケート結果  |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | (1) スポーツ推進委員の資質向上           | ●地域型スポーツクラブの認知度は、「言葉も内容も知っている」（7.1%）、参加意向は「参加している／今は参加していないが、今後参加したいと思う」（45.0%）となっています                                       |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | 1-1 スポーツ推進委員の資質向上           | a スポーツ推進委員に対する研修会の開催<br>b 地域における各種スポーツイベントの開催及び運営  |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | (2) 総合型地域スポーツクラブとの積極的な連携や協働 |  |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | 2-1 総合型地域スポーツクラブの創設と連携      | a 総合型地域スポーツクラブの創設・運営に対する支援<br>b 長野市総合型地域スポーツクラブ連絡会<br>c 北信総合型地域スポーツクラブ連絡協議会  |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | 2-2 地域の特性に応じたスポーツ教室の開催      | a スポーツ教室の開催（再掲）  |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | (3) 地域コミュニティ団体のスポーツ活動の促進    |  |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | 3-1 住民自治協議会等が実施するスポーツ活動の促進  | a 出前講座の開催<br>b 地域のリーダー育成のための講習会<br>c スポーツ用具等の貸与  |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | 3-2 公民館によるスポーツ活動            | a 公民館における取組  |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 施策1-3 障害者のスポーツ参加の機会拡大     |                             | 現状値<br>H27   | 実績値<br>H28 | 実績値<br>H29 | 実績値<br>H30 | 実績値<br>R1 | 実績値<br>R2 | 目標値<br>R3 | 単位 |   |
| 施策<br>の<br>指標             | 長野市障害者スポーツ大会と講習会の参加人数       | 805  | 866        | 932        | 873        | 582       | 544       | 885       | 人  | <div>【現況】</div> <div>・H29に所管が障害福祉課からスポーツ課に移管された。H29～30はおおむね目標値に達しているが、R1は台風災害R2はコロナ禍による影響によるものと考えられる。</div> <div>・障害者スポーツに関わったことがある市民は11.2%にとどまっている。</div> <div>・障害者スポーツの体験会やイベントが開催できれば、一定の参加者数は見込める状況である。普及・啓発効果を高めるためには、これまで関わったことのない市民に向けての情報発信を強化していく必要がある。</div> <div>【課題】</div> <div>・障害者スポーツ以外のスポーツ関連団体とも連携しながら、効果的な情報発信チャンネルを開拓していくことが求められる。</div> <div>今後の方向性</div> <div>・情報発信の強化。</div> <div>・障害者スポーツイベントの開催（参加者の増加）。</div>  |
|                           | 主な取組                        | アンケート結果  |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | (1) 障害者のスポーツ参加の機会拡大         | ●障害者スポーツに関わったことがあるのは、11.2%<br>●障害のある人でもスポーツを実施しやすくするために必要だと思う取り組みは、「障害者スポーツイベントや体験機会の充実」（44.0%）、「障害者スポーツについての理解促進・PR」（43.3%） |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | 1-1 関係機関との連携                | a 障害者スポーツを支える環境づくり   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | 1-2 障害者スポーツの普及・振興           | a 健常者も含めた障害者スポーツの普及  |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                           | 1-3 だれもが使いやすい施設づくりの推進       | a 長野市障害者基本計画に基づく施設づくり<br>b 障害者のスポーツ施設の利用に対する使用料の減免   |            |            |            |           |           |           |    |   |

| 施策1-4 競技力の向上と底辺の拡大              |                         | 現状値<br>H27  | 実績値<br>H28 | 実績値<br>H29 | 実績値<br>H30 | 実績値<br>R1 | 実績値<br>R2 | 目標値<br>R3 | 単位 |   |
|---------------------------------|-------------------------|---|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|----|---|
| 施策<br>の<br>指<br>標               | 国体長野県勢における長野市出場者の占有率    | 12.9  | 16.6       | 14.8       | 15.2       | 13.7      | 12.1      | 15.5      | %  | <div>【現況】</div> <div>・長野市の出場者は減少傾向にある。</div> <div>・すべての競技を底上げすることは難しい状況と捉えられる。</div> <div>・スケートを中心に全国大会や国際大会で入賞するアスリートが増えてきている。市民の誇りと喜びとなり、本市のスポーツ環境全体に活力を生み出している。</div> <div>【課題】</div> <div>・競技人口の拡大、指導者の育成、競技団体の運営基盤の強化が求められる。</div> <div>・長野市に施設や指導者等が充実している強みのあるスポーツを中心に、市スポーツ協会と連携し競技力を向上させていくことも考えられる。その際、取組の実施計画を立て、成果を評価する等、効果的な施策にしていくための工夫も求められる。</div> <div>審議会委員の意見</div> <div>・スケート人口が減少している。せっかくエムウェーブがあるので無料開放日を増やしてスケート人口の増加に繋げてほしい。</div> |
|                                 | 主な取組                    | アンケート結果   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | (1) 競技力の向上              | <div>●大会やリーグ戦に参加した人は8.5%</div> <div>●地域密着型プロスポーツのあるスポーツの実施割合は、「サッカー」（1.0%）、「バスケットボール」（1.0%）、「フットサル」（0.8%）と低い水準になっています</div> |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | 1-1 市スポーツ協会との連携・協力体制の強化 |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | 1-2 スケート競技の拠点化          |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | 1-3 地域密着型プロスポーツチームとの連携  |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | (2) 競技スポーツ人口の拡大         |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | 2-1 競技人口の拡大             | <div>今後の方向性</div> <div>・競技団体の運営基盤の強化。</div> <div>・国民スポーツ大会に向けた競技力の向上。</div>   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | 2-2 選手育成・タレント発掘         |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
| 施策1-5 スポーツ施設の計画的な整備・改修及び適正な管理運営 |                         | 現状値<br>H27  | 実績値<br>H28 | 実績値<br>H29 | 実績値<br>H30 | 実績値<br>R1 | 実績値<br>R2 | 目標値<br>R3 | 単位 |   |
| 施策<br>の<br>指<br>標               | 市民一人あたりの市有スポーツ施設利用回数    | 7.9   | 8.2        | 8.2        | 8.3        | 7.8       | 5.5       | 9.7       | 回  | <div>【現況】</div> <div>・R1～2の実績値は台風災害やコロナ禍による影響と考えられる。</div> <div>・地域の運動・スポーツの拠点として社会体育館が定着している。</div> <div>・人口減少社会の中で、公共施設の適正配置、長寿命化の必要性が高まっている。</div> <div>【課題】</div> <div>・長野市公共施設等総合管理計画に沿って、適切に適正配置、長寿命化等を進めていく必要がある。</div> <div>・適正配置によって、運動・スポーツ人口が減らないよう、他のスポーツ振興施策を組み合わせながら、十分に配慮していくことが求められる。</div> <div>今後の方向性</div> <div>・スポーツ施設の適正配置、長寿命化を進める。</div> <div>・利用にあたっての利便性の向上。</div>   |
|                                 | 主な取組                    | アンケート結果   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | (1) スポーツ施設の整備・改修        | <div>●今後、充実した方が良いと思う施設は、「社会体育館」（12.3%）、「屋内運動場」（12.0%）、「屋外運動場」（11.4%）となっています</div>   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | 1-1 スポーツ施設の適正配置及び計画的な改修 |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | 1-2 市民ニーズの把握            |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | (2) スポーツ施設の適正な管理・運営     |   |            |            |            |           |           |           |    |   |
|                                 | 2-1 スポーツ施設の適正な管理・運営     |   |            |            |            |           |           |           |    |   |



| 施策2 スポーツを通じた交流の拡大  |  |   |   |            |            |            |           |           |           |    |
|--|--|---|---|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|----|
| 施策2-1 国際大会や全国大会などの誘致・開催  |  |   | 現状値<br>H27  | 実績値<br>H28 | 実績値<br>H29 | 実績値<br>H30 | 実績値<br>R1 | 実績値<br>R2 | 目標値<br>R3 | 単位 |
| 施策<br>の<br>指<br>標  | 国際大会・全国大会等の開催数   |   | 10  | 10         | 15         | 10         | 9         | 4         | 10        | 回  |
|  | 主な取組   |   | アンケート結果   |            |            |            |           |           |           |    |
|  | (1) 国際大会や全国大会などの誘致・開催  |   | <div>〈スポーツ観戦〉</div> <div>●テレビやネットでスポーツ観戦をした回答者は91.2%、直接観戦した回答者は51.1%</div> <div>●観戦後のスポーツとの関わりは、「そのスポーツを自分自身が実施した」(15.1%)、「そのスポーツに関わるボランティア活動を実施した」(2.5%)となっており、一定の影響があると考えられます</div>   |            |            |            |           |           |           |    |
|  | 大規模施設を有効活用した<br>国際大会や全国大会の誘致・開催  | a 冬季スポーツの大会の実施<br>b 集客型スポーツ大会、<br>プロスポーツ等の試合開催<br>c 様々な競技の全国大会等の実施  |   |            |            |            |           |           |           |    |
|  | (2) 宿泊滞在型のスポーツイベントの促進  |   |   |            |            |            |           |           |           |    |
| 宿泊滞在型のスポーツイベントの継続開催  | a 宿泊滞在型のスポーツイベントの継続開催  |   |   |            |            |            |           |           |           |    |
|  | 関係団体との連携   | a ながの観光コンベンションビューロー等と<br>連携した宿泊滞在型のスポーツイベントの<br>誘致・開催   |   |            |            |            |           |           |           |    |
| 施策2-2 地域密着型プロスポーツチームとの連携   |  |   | 現状値<br>H27  | 実績値<br>H28 | 実績値<br>H29 | 実績値<br>H30 | 実績値<br>R1 | 実績値<br>R2 | 目標値<br>R3 | 単位 |
| 施策<br>の<br>指<br>標  | 南長野運動公園総合球技場入場者数   |   | 171,228   | 152,768    | 154,669    | 116,948    | 90,838    | 62,403    | 251,500   | 人  |
|  | 主な取組   |   | アンケート結果   |            |            |            |           |           |           |    |
|  | (1) A C長野パルセイロとの連携   |   | <div>〈地域密着型プロスポーツ〉</div> <div>●チームごとの認知度は、「長野パルセイロ」(95.5%)が最も高く、次いで「信州ブレイブウォリアーズ」(80.2%)、「長野パルセイロレディース」(79.3%)となっています。発足されて間もない「ポアルース長野フットサルクラブ」(19.0%)は低くなっています</div> <div>●直接観戦時の売上は、「長野パルセイロ」(371,603千円)が最も高く、次いで「信州ブレイブウォリアーズ」(131,369千円)、「長野パルセイロレディース」(67,393千円)、「ポアルース長野フットサルクラブ」(10,722千円)となっています</div> |            |            |            |           |           |           |    |
|  | 「長野市ホームタウン包括連携協定」<br>による地域振興   | a スポーツ交流事業の実施<br>b アウェイツーリズムによる交流人口の拡大<br>c 長野市ホームタウンデーの開催等による<br>長野市の情報発信<br>d 市内のチームへのコーチの派遣や<br>教室の開催（再掲）<br>e その他 |   |            |            |            |           |           |           |    |
|  | (2) 広域での連携による交流人口の拡大   |   |   |            |            |            |           |           |           |    |
| 北信地域の<br>地域密着型プロスポーツチームとの連携  | a 子どもたちを対象にした<br>スポーツ交流事業の開催保持向上<br>b 地域密着型プロスポーツチームとの<br>連携のあり方に関する研究 |   |   |            |            |            |           |           |           |    |
| <div>【現況】</div> <div>・R1～2の実績値は台風災害やコロナ禍による影響と考えられる。</div> <div>・大規模施設が活用され国際大会・全国大会が毎年開催されている。</div> <div>・大会・スポーツイベント等の誘致が継続的に実施できる体制が整っている。アフターコロナを見据えて、今後も誘致を行っていくことが求められる。</div> <div>【課題】</div> <div>・ながの観光コンベンションビューローや各競技団体等と連携しながら、引き続き誘致していく。</div> <div>今後の方向性</div> <div>・国際大会・全国大会の誘致開催。</div>  |  |   |   |            |            |            |           |           |           |    |
| <div>【現況】</div> <div>・AC長野パルセイロのホームゲームが行われる南長野運動公園総合球技場の入場者数は年々減少傾向にあるが、R1～2は台風災害やコロナ禍の影響が考えられる。</div> <div>・一方で、地域密着型プロスポーツチームとの様々な連携事業を実施している。</div> <div>・連携事業の成果が十分に出ていないと考えられる。事業効果を検証し、選択と集中の考え方で事業内容を精査していく必要がある。</div> <div>【課題】</div> <div>・連携事業が相乗効果を生み、互いが目指す成果見える化していくことが重要である。</div> <div>今後の方向性</div> <div>・スポーツ推進計画と連動した地域密着型プロスポーツチームとの連携推進ビジョンの策定。</div> <div>・指標を地域密着型プロスポーツチームの入場者数に設定。</div> <div>・アウェイツーリズムの充実。</div> |  |   |   |            |            |            |           |           |           |    |

| 施策2-3 オリンピックムーブメントの推進                                 |  |                                |  |                   |                   |                   |                  |                    |                  |         |  |
|---|--|--------------------------------|--|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|--------------------|------------------|---------|--|
| 施策<br>の<br>指<br>標                                     | オリンピック教室の延べ受講者数  |                                | 現状値<br>H27<br>296  | 実績値<br>H28<br>342 | 実績値<br>H29<br>533 | 実績値<br>H30<br>682 | 実績値<br>R1<br>879 | 実績値<br>R2<br>1,084 | 目標値<br>R3<br>900 | 単位<br>人 | <div>【現況】<br/>・オリンピック教室が毎年開催され、延べ受講者数が増えている。<br/>・オリンピックデーランが毎年開催されている。</div> <div>【課題】<br/>・オリンピックムーブメントは、複数の施策を横断しながら、長野市の特徴を出していくための視点として、計画の中での位置づけを見直していく必要がある。</div> |
|   | 主な取組   |                                | アンケート結果  |                   |                   |                   |                  |                    |                  |         |  |
|   | (1) オリンピックムーブメントの継承  |                                | ●「運動・スポーツを広める活動」「国際大会や全国大会を実施する活動」「地域・社会に根づいたボランティア等の活動」「スケート等のトップアスリートを育成する活動」「子どもたちの国際交流の活動」は重要ではあるものの、まちにいきづいていないという評価となっています |                   |                   |                   |                  |                    |                  |         |  |
|   | 長野オリンピックを契機とした有形無形の財産の活用   |                                |  |                   |                   |                   |                  |                    |                  |         |  |
|   | a 日本オリンピック委員会と長野市で締結した「パートナー都市協定」の活用<br>b 長野オリンピックミュージアムからの情報発信<br>c 国内トップレベルの大会や国際大会の開催（再掲）<br>d 一校一國運動の継続<br>e 市民ボランティアとの連携と新たな担い手参加の推進<br>f その他 |                                |  |                   |                   |                   |                  |                    |                  |         |  |
| (2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会との連携                      |  |                                |  |                   |                   |                   |                  |                    |                  |         |  |
| 事前合宿等の誘致  |  | a 事前合宿の誘致<br>b ホストタウンの登録       |  |                   |                   |                   |                  |                    |                  |         |  |
| 文化プログラムとの連携   |  | a 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への協力 |  |                   |                   |                   |                  |                    |                  |         |  |
| 今後の方向性<br>・JOCと締結した「パートナー都市協定」を活用し、オリンピックムーブメントを推進する。 |  |                                |  |                   |                   |                   |                  |                    |                  |         |  |